

東京大学名誉教授
尾嶋 正治 先生
講演会

放射光固体分光学：イノベーションへの貢献

日時

4月28日（木）12:40～14:10

場所

理工学部2番講義室

物質・材料の機能、物性を支配しているのは結晶構造（原子構造）と電子状態（電子構造）であり、放射光は両方を解明するための大変優れたツールである。講演者は長年、放射光のうち軟X線を用いた固体分光法の研究に従事しており、産業界に在籍していた経験を活かして産学共同研究を進めている。本講義では、具体的な例を5つ、すなわち、

1) 半導体LSI、2) 燃料電池触媒、3) Liイオン電池正極活物質、4) グラフェンFET、有機FET、5) 酸化物エレクトロニクス について軟X線電子状態解析の結果を紹介するとともに、今後の放射光固体分光研究のあり方、イノベーションへの貢献について考え、特に東北放射光への期待について述べていきたい。



学部学生、大学院生、教員の皆さん、ご自由にご参加ください。

問い合わせ

手塚泰久

3642

tezuka@hirosaki-u.ac.jp